



International Seminars: **Literature and Love**

連続国際セミナー「**文学と愛**」

首都大学東京(南大沢キャンパス)

時間=16:20-18:00 司会=西山雄二(フランス文学)

10月26日(水) 場所=国際交流会館中会議室

「激情的な愛から昇華された愛へ——『マン・レスコー』(1731年)と『新・エロイズ』(1761年)」

ジゼル・ベルクマン Gisèle Berkman(フランス、国際哲学コレージュ)

コメント=藤原真実(フランス文学)

11月16日(水) 場所=本部棟2階 特別会議室

「愛の悪霊」 **ダリン・テネフ** Darin Tenev(ブルガリア・ソフィア大学)

コメント=山本潤(ドイツ文学)

11月30日(水) 場所=国際交流会館中会議室

「愛の地政学——『蝶々夫人』の変身」

デンニツァ・ガブラコヴァ Dennitza Gabrakova(中国、香港城市大学)

コメント=大杉重男(日本文学)、荒木典子(中国文学)

12月21日(水) 場所=本部棟2階 特別会議室

「『愛せ、さもなくば去れ』? マグレブ系フランス人による文学からの回答」

下境真由美 (フランス、オルレアン大学)

使用言語: 英語あるいはフランス語、日本語訳を配布 通訳有 入場無料、事前予約不要
主催=平成28年度首都大学東京・教育改革推進事業「国際性を育む分野横断的な「比較文学」教育プログラム」